

令和2・3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況

酒々井町企画財政課財政班

1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の目的

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(以下:臨時交付金)は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止とウィズコロナ・ポストコロナ下での社会経済活動の実現に向けて、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的・効率的に必要な事業を実施できるよう、国が交付金を交付するものです。そしてそのことを通し、新型コロナウイルスの感染拡大防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生を図ることを目的としています。

2. 町における臨時交付金の活用実績(令和4年4月8日時点)

当町では、令和2・3年度に延べ47事業に臨時交付金を活用しました。(円)

	総事業費 (A)	臨時交付金補助対象事業費(B)			臨時交付金補助 対象外経費 (A)-(B)	
		国庫補助額	臨時交付金 充当経費	その他		
令和2年度	267,914,363	267,664,661	7,744,000	256,510,316	3,410,345	249,702
令和3年度	82,307,151	81,350,151	6,531,976	74,818,175	0	957,000

注)・国庫補助額 : 臨時交付金以外の国からの補助金を活用した額です。
 ・そ の 他 : 国からの補助金・一般財源以外の財源の額です。令和2年度は県の補助金を活用しました。

なお、事業ごとの内容・事業費の内訳は 02_令和2・3年度臨時交付金事業一覧 のとおりです。

3. 事業の分類別の活用実績

令和2・3年度に実施した事業を目的別に大きく5つに分類し、総事業費を集計しグラフに示しました。

分類	内容
町施設等の感染対策	コロナ禍において町施設等を利用する方々の安全・安心を確保するための整備を行ったもの
コロナ等の検査に係るもの	PCR検査など、医療のひっ迫等を防ぐために実施した各種検査の支援事業
事業者等への支援	コロナ感染拡大において厳しい経済情勢に置かれた事業者を支援するためのもの
生活者への支援	コロナ感染拡大により生活に直接影響を受ける方々への支援を行ったもの
新しい生活様式の実現	ウィズコロナの社会において新しい生活様式を実現するための環境整備等を実施したもの

